

ゆき市 議会だより

Yukicity council information

第219号

令和4年11月1日

結城紬ふるさと体



新型コロナウイルス感染症対策を含む 一般会計補正予算総額5億4,080万円を可決

第3回定例会

会期16日間 9月7日～22日

市長提出案件 17件

議員提出案件 4件

●議案第35号 令和4年度結城市一般会計補正予算(第3号)

PICKUP

避難所に備蓄品を保管する倉庫を整備します。

主に、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止と衛生環境の向上を図るため、購入した備蓄品を適切に保管する倉庫を整備する「避難施設・備蓄体制整備事業費」の増額等により、歳入歳出それぞれ3億8,580万円を増額するものです。



●議案第45号 結城市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例について

PICKUP

放課後児童クラブの運営主体の多様化を図ります。

これまで国のガイドラインや市実施要項に基づき運営してきた放課後児童クラブについて、民間事業者への委託を含めた運営主体の多様化を図るため、当該条例を制定するものです。主な制定内容は、放課後児童クラブの業務、対象児童、保育料等について規定するものです。



●議案第48号 令和4年度結城市一般会計補正予算(第4号)

PICKUP

オミクロン株対応ワクチン接種を迅速に実施します。

主に、国の方針に基づき、生後6か月から4歳までを対象とした乳幼児用ワクチン初回接種、5歳から11歳までを対象とした小児用ワクチン3回目接種、12歳以上を対象としたオミクロン株対応ワクチン接種を迅速かつ円滑に実施するための「新型コロナウイルスワクチン接種事業費」の増額等により、歳入歳出それぞれ1億5,500万円を増額するものです。



請願

請願第2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

(継続審査)

請願第3号

加齢性難聴者の補聴器購入に係わる負担軽減を求める請願

(継続審査)

請願第4号

「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める請願

(採択)

第3回定例会 議決結果

議 案	議決結果	秋元 勇 人	石川 周 三	滝沢 利 明	上 野 豊	大里 克 友	土田 構 治	會澤 久 男	大橋 康 則	佐 藤 仁	平 陽 子	安藤 泰 正	立川 博 敏	黒川 充 夫	早瀬 悦 弘	稲葉 里 子	大木 作 次	船 橋 清	孝井 恒 一
議案第35号～47号	原案可決	○	○	(※)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
認定第1号	決算認定	○	○	(※)	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	－	○	○	○	○
認定第2号、3号	決算認定	○	○	(※)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
請願第2号、3号	継続審査	－	－	(※)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
請願第4号	採択	○	○	(※)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案第48号	原案可決	○	○	(※)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
意見書第2号	原案可決	○	○	(※)	○	○	○	○	●	●	○	○	○	●	－	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 議長 早瀬悦弘は採決に加わらない。(※)傷病療養のため欠席

件 名		内 容
議案第35号	令和4年度結城市一般会計補正予算(第3号)	2ページに記載
議案第36号	令和4年度結城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	主に、職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の減額等により、歳入歳出それぞれ559万余円を減額するもの
議案第37号	令和4年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	主に、職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の減額等により、歳入歳出それぞれ77万余円を減額するもの
議案第38号	令和4年度結城市介護保険特別会計補正予算(第1号)	主に、令和3年度の事業の実績報告に基づき、負担金等を返還する過年度精算還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ2,884万余円を増額するもの
議案第39号	令和4年度下館・結城都市計画事業結城南第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	主に、職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の増額等により、歳入歳出それぞれ36万余円を増額するもの
議案第40号	令和4年度下館・結城都市計画事業結城南第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	主に、給排水施設の移設工事を行う土地区画整理事業費の増額等により、歳入歳出それぞれ104万余円を増額するもの
議案第41号	令和4年度結城市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	主に、原油価格等の高騰等が要因となり電気料金が値上がりしたこと、処理施設等の維持管理に必要な光熱水費の不足を補うための施設管理経費の増額等により、歳入歳出それぞれ43万余円を増額するもの
議案第42号	令和4年度結城市水道事業会計補正予算(第1号)	職員の給与等について、収益的支出及び資金的支出を増額又は減額するほか、収益的支出においては、浄水場等の電気料金の値上げに伴い動力費を、資金的支出においては、浄水場施設更新工事に伴い工事請負費を、それぞれ増額するもの
議案第43号	令和4年度結城市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	職員の給与等について、収益的支出及び資金的支出を増額又は減額するほか、収益的支出においては、下水浄化センター等の電気料金の値上げに伴い動力費を、公共下水道への早期接続を促進するための補助金を、それぞれ増額するもの
議案第44号	結城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	育児を行う職員の仕事と家庭生活の両立を支援するため、育児休業の取得回数の制限等を緩和するもの
議案第45号	結城市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例について	2ページに記載
議案第46号	市有財産の取得について	第10分団消防ポンプ自動車に搭載されているポンプ等の耐用年数が既に経過していることから、新たに消防ポンプ自動車を購入するにあたり、仮契約を締結したので、議会の議決を求めるもの
議案第47号	市道路線の變更について	市道3198号線は、その一部が道路機能を失っており、全体を市道として整備・維持管理することが困難であるため、道路機能を失った部分を廃道とする変更を行うもの
認定第1号	令和3年度結城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について	令和3年度決算において議会の認定を求めるもの
認定第2号	令和3年度結城市水道事業会計決算の認定について	令和3年度決算において議会の認定を求めるもの
認定第3号	令和3年度結城市公共下水道事業会計決算の認定について	令和3年度決算において議会の認定を求めるもの
請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	2ページに記載
請願第3号	加齢性難聴者の補聴器購入に係わる負担軽減を求める請願	2ページに記載
請願第4号	「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める請願	2ページに記載
議案第48号	令和4年度結城市一般会計補正予算(第4号)	2ページに記載
意見書第2号	「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める意見書	詳細はホームページに記載

令和3年度決算の状況

会計区分	一般会計	特別会計
歳 入	209億8,574万8千円	98億4,339万8千円
前年度比	▲19.7%	2.7%
歳 出	192億9,038万4千円	95億1,008万1千円
前年度比	▲22.7%	3.4%

企 業 会 計					
水 道 事 業			公共下水道事業		
収益的	収 入	14億5,059万7千円	収益的	収 入	13億27万5千円
	支 出	11億9,186万円		支 出	12億8,297万円
前 年 度 比	収 入	2.3%	前 年 度 比	収 入	0.6%
	支 出	8.3%		支 出	0.6%
資金的	収 入	1億1,613万3千円	資金的	収 入	5億757万3千円
	支 出	5億4,444万6千円		支 出	8億8,958万6千円
前 年 度 比	収 入	▲59.4%	前 年 度 比	収 入	21.8%
	支 出	▲12.8%		支 出	8.8%

外国人一元的相談窓口設置事業 574万円



外国人市民に対し、行政に関する手続きの相談・通訳や、生活に係る適切な情報を提供するため、多言語で行う外国人一元的相談窓口の運営を行った。

令和 3年度決算 注目事業

第3回定例会では、決算特別委員会が設置されました。委員長に大橋康則議員、副委員長に土田構治議員が就任し、市の予算が適正に執行されているか審査を行いました。その中で、質疑のあった事業を紹介します。

空家等対策事業 241万円



管理不全な空き家の助言、指導等により、空き家等の管理不全な状態を防止し、生活環境の保全を図った。また、著しく管理状態の悪い空き家等の解体費用の一部を補助した。

交通安全施設整備事業 1,196万円



交通事故防止等住民の交通安全に寄与するため、道路反射鏡及び区画線を設置した。

市民情報センター・ゆうき図書館管理運営事業 2億3,668万円



市民の生涯学習活動や読書活動の拠点とするため、市民情報センター・ゆうき図書館の事業運営と維持管理を指定管理者に委託するとともに、老朽化した設備の修繕・工事を実施した。

小田林駅・東結城駅 周辺の市街化について

問 小山市にあるコマツ

の子会社ギガフォトンが
拡張操業するそうで、多
くの人口流入が見込まれ
ます。社員の住宅が必要
になるため、小田林駅・
東結城駅周辺を市街化し
て優良な住宅地を用意す
べきと思います。

移住・定住の促進につ
いて、世帯数の状況につ
いて伺います。



企画財務部長 平成27年

度に「結城市人口ビジョ
ン」及び「結城市まち・
ひと・しごと創生総合戦
略」を策定し、重点プロ
ジェクトとして積極的に
取り組んでおります。

そのような中、市街化
により住宅用地の確保が
可能となることは、移住
・定住希望者が住宅用地
を選ぶ場合の選択肢が増
え、総合戦略の基本目標
の一つの「新しい人の流
れを作る」に掲げた施策
である「移住・定住促進
の推進」に寄与するもの
と考えております。

都市建設部長 東結城駅

周辺の世帯数の推移につ
いては、平成21年4月1
日現在と令和4年4月1
日現在を比較しますと、
499世帯から508世
帯となっております。

小田林駅周辺の世帯数
の推移については、平成
21年4月1日現在と令和
4年4月1日現在を比較
いたしますと、531世
帯から535世帯となっ
ております。

問 結城市の人口は、平
成22年の52,494人
が最高で、その後徐々

に減少し、現在人口は
50,466人となって
おります。人口が5万人
以下となるのは時間の問
題と危機感を持っており、
人口の減少を抑制する政
策を早急に出さねばなら
ないと思います。

少しでも多くの方が結
城市に定住できるよう、
小田林駅・東結城駅周辺
の市街化区域化が必要と
考えます。

先日、大井川知事に伺
ったところ、条件がそろ
っており、結城市の要請
があれば調整区域の解除
ができるとのことでした。

小林市長の御意見、御決
意をお聞かせください。

都市建設部長 小田林駅

・東結城駅周辺地区につ
きましては、住宅を建築
する際に様々な制限がか
かる市街化調整区域に区
分されております。

第6次結城市総合計画
等において、今後急速に
進むことが予想される人
口減少・少子高齢化に対
応し、今後も都市の活力
を維持していくため、都
市機能の集約を図りなが
ら、コンパクトなまちづ
くりを目指すことを基本

方針としております。
駅周辺につきましては、
第6次結城市総合計画に
おきまして、既存の土地
区画整理地内における宅
地化の進捗と社会経済情
勢を勘案しながら、長期
的な視点に立ち、市街地
ゾーンへの編入を検討す
る市街化想定ゾーンとな
っております。

両駅周辺における住宅
地の提供に関しましては、
様々な視点から考察し、
慎重に検討してまいりた
いと考えております。

小田林駅・東結城駅周辺の市街化は

様々な視点から考察し慎重に
検討していく



あんどう やすまさ

安藤泰正 議員

便利で住みよい駅周辺地域の市街化を望みます。

学校給食費の無料化について

財政状況を考慮した上で前向きに検討していく



たいら 平 議員
ようこ 陽子 議員

新型コロナウイルス感染症第7波への対策及び検査の充実について

た。市役所に相談できる体制をぜひ整えてほしいです。

保健福祉部長 感染者の

問 結城市でも7月上旬から感染者が増加し、8月の1日当たりの感染者は平均が60人を超え、100人を超えた日が3日ありました。

発熱外来は混み、検査結果は自宅で待つ状態で、陽性となった家族は保健所からの連絡も遅く、情報が少なく、検査キットもすぐに入手できなくて困ったとの声がありまし

加齢性難聴者について

問 高齢化が進む中で、

補聴器を必要とする多くの高齢者から、補聴器が高価で年金生活者にとつ

ては経済的負担が大きく、利用できないという悩みが出されています。

障がい者手帳を交付さ

れない中等・軽度の難聴者には公的補助がないからです。

加齢性難聴は、日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とす大きな原因となっています。

全日本年金者組合結城支部の会員の皆さんが暑い中、市独自の助成要望の署名を570人分集め、請願を提出していますので、皆さんの思いが実現

できるよう、補聴器購入の市独自の助成について市長の答弁を求めます。

市長 難聴は認知症のリスク要因とも指摘されて

おり、高齢者が自立した生活を送るための補聴器の必要性については十分に理解しています。

補聴器購入助成につきましては、国の動きや県内外の市町村の実施状況、色々検討させていただいて、高齢者の日常生活支援の観点から検討してまいりたいと考えております。

学校給食費の無料化について

問 学校給食は、子ども

たちの健やかな成長を保証する学校教育の一環として取り組まれています。しかし、新型コロナウイルス感染症の広がりが、物価高騰で、給食費が大きな負担となっている家庭も増えています。

県内では無償化や減免する市町村が増えています。学校給食費の無料化について、市長の所見を伺います。

市長 学校給食費の無料化及び減免につきましては、子育て支援や少子化対策など一定の効果が見

込めると考えております。実施に当たっては、多額の財政負担、市民の理解が必要となることから、県内自治体の状況や本市の財政状況を考慮した上で、前向きに進めて、検討して

いきた
いと考
えてお
ります。



結城市の財政状況について

問 財政状況の今後の見通しについて伺います。

企画財務部長

歳入面と

歳出面の見通しを総合的に勘案しますと、現状のままでは、今後、健全化判断比率や経常収支比率は上昇し、財政状況が悪化するとともに、さらに厳しい財政運営を強いられるものと推察しております。

問 結城市の財政状況は

極端に悪いわけではないが、樂觀できる状態ではないということだと思えます。

市長に伺います。今後、新規事業があり、公共施設の改修工事があります。

老朽化した道路の補修についても、地域の皆様の要望に充分には応えられていません。自主財源の確保についてのお考えを伺います。

市長 市民が求める新たな事業の展開と公共施設や道路といった社会資本の維持・整備を行っている

くためには、裁量性の高い経費に充当可能な自主財源の増収を図り、財政の自主性と安定性を保つことが肝要であると考えております。

そこで、歳入の中で最も割合が高く、最も重要な自主財源である市税について、公平・公正な課税と収納率の向上に努めるとともに、新たな工業用地を造成することで、企業立地の促進と雇用の創出を推進するとともに土地の有効活用を図り、法人市民税や固定資産税などの市税の増収に繋げ

てまいります。

また、ふるさと結城応援寄附金につきましても、本市の魅力ある地域資源を活かした返礼品の拡充と積極的なPRに努め、その増収を図るとともに、さらに企業版ふるさと納税制度の活用にも積極的に取り組んでまいります。

今後、必要となる自主財源の確保に積極的に取り組むとともに、あらゆる面での歳入確保と効果的かつ効果的な歳出の実現に努め、持続可能な行政基盤の構築と健全かつ安定的な財政運営を目

指してまいります。

水泳学習指導民間委託事業について

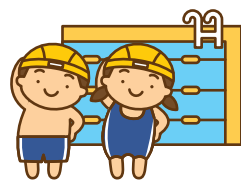
問 水泳学習指導民間委託事業をどのように進めていくのか、今後の方針について伺います。

教育部長 今回の水泳学習指導民間委託の効果の検証、アンケート調査結果等を踏まえまして、民間委託については拡充していく方向で考えてまいります。バスによる移動時間の問題や学校行事

等の調整、各小中学校のプールの耐用年数や修繕による使用可否等を考慮し、民間委託だけでなく自校プールの活用や学校間の共同利用などについて、総合的に検討してまいります。

今後は、本市の水泳学習の在り方について方向性を定め、児童生徒のよい良い環境の整備、学習機会の確保に努めてまいります。たいと考えております。

等



結城市の財政状況について

健全な財政運営が維持されている



あいざわ ひさお
澤久男 議員

下水汚泥の堆肥化検討進捗状況は

循環型社会構築に向けて検討中



あきもと はやと
秋元勇人 議員

未来に繋ぐまちづくりを
実践してまいります。

**農業における肥料等
価格高騰問題への対
策について**

問 化学肥料に代わり、
有機質肥料として、下水
汚泥を利用した堆肥を活
用できないか。

や機械の故障がなく、修
理費等の削減が図れるな
どのメリットがございま
す。

また、様々な汚泥処理

方法の比較検討にあたり、
自然発酵を活用した下水
汚泥肥料を市内の露地野
菜農家に試験的に使って
いただいているところで

ございます。その中で
「現在使っている肥料と
同じ状況で使用できるの

で、新たな費用も伴わず
使いやすい」などのご意
見をいただいていること
ろでございます。

今後は、生産農家や市

民の皆様の声も反映しな
がら、費用対効果などを
考慮しつつ、下水汚泥の
有効な活用を検討してま
いります。

問 下水汚泥の活用も含
めた循環型社会への取組
について。

市長 下水汚泥の利用に
よる循環型社会への取組
についてでございます。

汚泥は肥料に欠かせない
リンや窒素等を含んでお
り、農業分野における利
用促進が期待されており
ます。昨今では、自然発

酵促進型のコンポスト事
業をはじめ、様々な高品
質の肥料を生み出す技術
が開発されており、本市
のコンポスト施設が稼働
停止して以降、汚泥処理
方法について検討を指示
したところでございます。

また、農業における肥

料等価格高騰問題は、本
市としても大きな課題と
捉えており、関係各課の
連携を図り、コンポスト
事業が地元農業へ寄与し、
循環型社会の構築に貢献
できるよう、引き続き検
討してまいります。

**結城市協働のまちづく
り推進計画について**



問 コロナ禍による計画
目標の軌道修正について。

総務部長 各種事業の目
標達成については、コロ

ナ禍により、これまでの
数値を目標とした形態は
難しくなっております。

この状況から方向を転
換して、対象について広
く募集するのではなく、
地域福祉、健康、食育や
学生など、それぞれの分
野や年代を絞るなどし、
実施期間や人数を少人数
にすることにより、会議
室での密を避け、数日間
連続して行う講座を実施
しているところでござい
ます。

これにより、多分野の
スキルアップにもつなげ、
また、今後の活動の担い
手となるよう講座では
「主体形成」を図ってお
ります。

都市建設部長 下水汚泥
の堆肥化には、従来の機
械式コンポストと自然発
酵型コンポストなどの製
造方法がございしますが、
自然発酵型は、微生物を
利用して堆肥を製造する
ため、機械式に比べ、電
気代の削減が図れること

街の発展は社会資本整備である インフラ整備に取り組んでいく



つちだ こうじ
土田構治 議員

社会資本整備は官民連携の
相乗効果が期待できる

インフラ整備について

問 社会資本整備に関する予算措置の全体的な方向性について。

企画財務部長 今後の予算措置の方向性につきましては、社会資本の整備

による魅力ある快適で住みやすいまちづくりの実現を目指し、これまで同様、補助事業、単独事業にとらわれることなく、中長期的な視点に立った上で、優先度を考慮した予算配分に努めるとも

に、あらゆる面での財源の確保と財政負担の平準化を図り、健全で安定的な財政運営が継続できるような予算編成に取り組んでまいります。

問 本市の将来都市像について。

都市建設部長 都市計画課におきまして、本市の20年後の姿を展望した、「結城市立地適正化計画」を令和5年4月から

の運用開始を目指し、策定しているところでございます。立地適正化計画

とは、今後の人口減少・少子高齢化のなかでも、財政面及び経済面において、持続可能な都市経営を推進していくために、医療施設・商業施設や住居等がまとまって立地し、都市機能の集約を図る計画でございます。

定住化について

問 定住化施策の考え方について。

市長 「街づくり」には

欠かすことのできない分野である道路の整備や土

地区画整理事業につきましては、市民が安全・安心かつ快適に生活するための重要な要素であると認識しておりますので、健全な財政運営の維持を前提としながら、しっかりとインフラ整備に取り組んでまいりたいと考えております。

公衆衛生について

問 コロナ禍における地域医療の課題について。

保健福祉部長 新型コロナウィルス感染拡大によ

る医療崩壊などと報道されておりますが、本市におきましては今のところ医療崩壊には至っていないと聞いております。

しかし、感染者が増えるにつれ、外来診療や病床がひっ迫し、診療所の一次医療や、病院の二次医療等の本来の機能が発揮されない状況に陥ることが懸念されます。そこで、地域の医療機関がそれぞれの役割を果たせるよう県や保健所、市医師会と連携してまいります。

学校運営について

問 小学校における教科担任制をどう思われますか。

教育長 懸念されること

といたしましては、1日中学級の様子を学級担任が見るという状況ではなくなるために、児童との関わりが希薄にならないか、児童の変化に気が付きにくいのではないかと、というような点が挙げられます。



今後の集団フッ化物洗口について

県・他市町村の動向を注視していく



おおさと かつとも
大里克友 議員

集団フッ化物洗口について

問 全国的にも年々虫歯は減っており、教育現場ではコロナの感染予防対策で大変な状況の中、集団フッ化物洗口を行うことに疑問を感じています

が、本市児童の歯の健康状態とモデル校の選定について、効果と安全性について伺います。

教育部長 虫歯の罹患状況をj知るために用いられるDMF指数というものがあり、数値が小さいほ

うがより健康な状態を示すものですが、本市の令和3年度学校保健統計では、全小学6年生の平均は0・51本で、全国平均の0・63本を下回る結果となっております。

山川小学校を選定した理由は、児童の齲歯罹患者の割合が他校より高く、事業の効果検証に相当と判断し、保護者のご協力をいただき実施することといたしました。

効果は、フッ化物は、歯質の強化や再石灰化を促進し、虫歯菌の活動を抑制する作用があり、他

の予防法より効果が高いと実証されております。

安全性は、フッ化ナトリウム試薬はそのままでは劇薬となっておりますが、用法どおり洗口液に希釈されたものは普通薬に分類され、安全性が認められております。適切な方法で行われている限り、中毒や副作用が発生する確率は非常に低いと

考えられております。

問 新型コロナ感染症への対策について伺います。

教育部長 洗面所が密に

なることを避けるため、教室の自席にて行い、うがい後は紙コップに静かに吐き出させます。紙コップの中には口を拭いたティッシュを入れ、洗口液がこぼれないように配慮いたします。

ゴミはゴム手袋をはめた教職員が回収し、他のゴミと分別して保管・廃棄するなどの対応を行ってまいります。

問 薬剤に頼るより、適切なブラッシング指導等、やれることがあると考えますが、今後のフッ化物

洗口については、洗口を保つことは、全身の健康の保持増進のために極めて重要であると思っております。

教育部長 歯と口腔の健康を保つことは、全身の健康の保持増進のために極めて重要であると思っております。

小学校期は、基本的な生活習慣の確立を図りながら、自身の健康課題に対して自律的に取り組めるようになるため、ブラッシング指導や食事コントロールなどの歯科保健教育を継続していきたいと考えております。

今後の集団フッ化物洗口事業につきましては、

県及び他市町村の動向に注視しながら、検討を重ねてまいりたいと考えております。

フッ化物洗口とは、一定濃度のフッ化ナトリウムを含む溶液を口に入れ1分間ブクブクうがいを行い、歯の表面にフッ化物を作用させて虫歯を予防する方法です。これを小中学校等で集団で行うことを集団フッ化物洗口と呼びます。



放課後児童健全育成事業について

伺います。

保健福祉部長 現在勤務

問 結城市の学童クラブは保護者会に運営を委託しています。保護者会の負担軽減の考えはあるか伺います。

保健福祉部長 保護者の負担軽減を図るため、4

年10月より城西小学童クラブを民間事業者へ運営を委託する予定でございます。

問 民間委託後に支援員の雇用は継続できるのか

している支援員の方が継続勤務を希望される場合は、雇用が継続されるよう事業者に働きかけを行い、雇用の準備も進んでいるところでございます。

問 他の学童クラブも民間事業者への委託を進めていくのか伺います。

保健福祉部長 今後、他の学童クラブも、ご希望があれば民間委託を進めてまいります。

問 学童クラブの今後について、市長の所見をお願いいたします。

市長 学童クラブについては、子どもたちが放課後等に安心・安全に過ごせる場として保護者の就業形態の多様化などを背景にニーズが高まっていますと認識しております。

切れ目のない子育て支援を行っていく上で重要な事業ですので、小学生を持つ保護者の負担を軽減しながらそれをサポートして、保育サービスの量的・質的な充実を図ってまいります。

未就園児について

まいります。

問 市における支援策について伺います。

保健福祉部長 一時預かり事業、ママパパ子育て応援事業などを実施しております。情報センター1階においては、ゆうき子育て支援隊が運営する駅前子どもふれあい広場を開所しており、同じく情報センター2階では子育て支援センターを設置しております。

問 令和5年4月に発足するこども家庭庁の目玉政策として、保育園等に通っていない孤立のおそれがある子どもを定期的に預かるモデル事業の実施があります。子育て支援センターでもこのモデル事業にぜひ取り組んでいただきたいと思います。

保健福祉部長 こども家庭庁においても、未就園児のうち、育児で困難を抱える家庭について、国が本格的な対策を講じる

とされております。

本市におきましても、親子が孤立し児童虐待などが生じないよう児童及び未就園児の家庭へ訪問するなどきめ細やかに支援してまいります。

未就園児が必要とするサービス等が利用できるよう、子育て関係部署と連携しまして、子育て世代への支援を引き続き図ってまいりたいと考えております。



学童クラブの公設民営化の方針について

希望に応じて民間委託を進める



いなば さとこ
稲葉里子 議員

民間委託後も保育料は同じで、徴収も市が行います。

地域への防犯カメラ設置を進めてほしい

継続的に増設を進めていきたい



たちかわ ひろとし
立川博敏 議員

安心安全・防犯強化で
住みよい街づくりを！

地域への防犯カメラ設置について

問 地域への防犯カメラの展開や、主要交差点、街区公園への設置に取り組んでほしい。

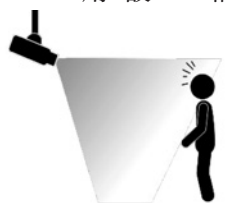
市民生活部長 防犯カメラを補助要件とした「茨城県警察街頭防犯カメラ設置費補助事業」を活用し、交通量の多い幹線道路に増設を図っていく。学校敷地内には、小学校9校に12台、中学校3校に6台、市教育委員会がカメラを設置しており、

今後は通学路への設置を計画し、登下校時における児童生徒の安全の確保に努めていきたい。

地域への展開については、現在、街区公園等への防犯カメラ設置計画は

無いが、地域における防犯カメラ設置推進のため、令和4年度から個人や自治会等を補助対象とした「結城市防犯カメラ設置事業補助金」

を創設し運用している。



部活動の移行について

問 地域移行に向けた課題や、人材確保への取組について伺いたい。

教育部長 受け皿となる

団体や指導者の確保、生徒の技術指導にふさわしい人材の確保や掘り起こしも重要。指導者の立場や責任範囲をどう定めるか。生徒の指導を有償で行う場合は、保護者の経済的負担の増大が懸念される。活動中にケガをした場合の最終的な責任の所在も定める必要がある。

活動場所の確保も課題となり、学校、公共施設、民間施設のいずれかが考えられるが、学校以外で活動する場合は施設使用料が想定され、公共施設では、休日における優先的使用の可否も課題。

今後、民間の関係団体等と連携を図りながら課題解消に努め、中学校における休日の部活動の地域移行を進めていきたい。

デジタル教科書について

問 導入により期待でき

る効果や課題について伺いたい。

教育部長 効果について

は、デジタル教科書に搭載された動画や音声等を利用することで自分のペースで学習することが容易となる。また、デジタル教科書の多様な機能を利用することで、障害のある児童生徒、外国人児童生徒等の個に応じた指導が可能となる。

課題については、視力低下・ネット依存などの児童生徒の心身における健康面への影響が懸念さ

れるので、学校では、正しい姿勢での使用や適宜休憩を挟むなどの指導を行い、家庭でも保護者に協力を依頼している。通信機器のトラブルも懸念されるので、教員のICT活用能力を含めた指導力向上のための研修機会を確保することも必要。



道路整備予定箇所の進捗状況について

南部中央幹線は国庫補助事業を活用

道路整備予定箇所に ついて

問 南部中央幹線、市道5234号線、明野・間々田線の道路整備工事の進捗状況について伺います。

都市建設部長 南部中央幹線道路未整備の第三計画区につきましては、本市の南北を結び県道を補完する幹線道路の一部であり、工業団地から古河市までのアクセス向上を図る重要な路線と認識しておりますが、整備延長

2.4kmの計画となっており、整備には膨大な予算が必要となるが見込まれております。したがって、整備費用や危険性などを考慮し、第三計画区のうち、市道0115号線の出山大橋から南へ、約950mの区間に

つきまして、地元自治会からの継続要望路線でもあるため、国庫補助事業を活用し、優先的に整備を進めるものでございます。整備期間は、令和7年度までを予定しており、今後、用地買収等を進め、5年3月末時点の進捗率

は、約21%の見込みです。江川新宿地内の市道5234号線整備状況は、整備期間は6年度までを予定しており、今後、用地買収や物件移転補償等を進め、5年3月末時点での進捗率は、約53%の見込みであります。

最後に、茨城県筑西市木事務所で進めている、主要地方道明野・間々田線大木地内の歩道拡幅事業については、4年度は物件調査、用地買収を進めていく予定と伺っております。

子供たちの健康につながる運動公園について

問 運動公園の今後の整備計画について伺います。

教育部長 現時点において、運動公園を新規に整備する計画はございません。鹿窪運動公園につき

ましては、第2体育館と武道館は建築後40年以上、総合体育館や野球場、テニスコートについても20年以上経過していることもあり、老朽化による経年劣化が顕著となってい

ることから、今後、大規模な改修が必要となってまいります。

また、利用者のニーズを的確に捉え、様々なスポーツを楽しむことができ、利用者が安全で快適に利用できるよう、その整備を進めてまいりたいと考えております。

問 日本花の会周辺での運動公園の整備について伺います。

市長 結城南中学校の周辺は、文教ゾーンということもあり、広い意味で、

教育環境も含めてこの地域をしっかりと整備したいと考えております。この地区を南部地区の中心地域という形で整備しなくてはいけないのかなというふうにも考えています。1つの方向性としては、そういったことで考えていますので、引き続き議員のご理解をいただきながら整備関係の準備を進めていければと思っております。



うえの ゆたか
上野 豊 議員

何より子供の健康が一番！

医療的ケア児支援法が求める責務は

保育や教育を行う体制の充実を図る



くろかわ みつお
黒川充夫 議員

消費者被害への備えが大切であります！！

医療的ケア児への支援策について

問 保育所での医療的ケア児の受入れについて。

保健福祉部長 看護師等の専門職の配置を図るとともに、保育士や看護師等に対し、医療的ケア児の受入れについての研修を充実させ、関係機関と連携し、本市における医療的ケア児の受入れに関するガイドラインの策定等について整備を図りながら、受入れ体制を整備してまいります。

フレイル予防の充実について

問 フレイル予防・介護予防強化策について所見を伺います。

市長 健康寿命の延伸に向けた健康課題の分析を進めるとともに、地域の方々からの協力も賜りながら、健康な方、フレイルの方、そして介護が必要な方、全ての高齢者それぞれの状態に適した予防重視型サービスの充実を努め、介護予防対策を強化してまいります。

成年年齢引下げに伴う消費者教育について

問 小・中・高等学校などでの消費者教育について所見を伺います。

市長 インターネット関連の相談件数の増加や低年齢化が懸念されていることから、消費者教育は非常に重要であると認識しております。各学校におきましては、学習指導要領に基づき消費者教育に取り組んでおり、市といたしましても、消費生活センターと市教育委員

会及び市内高等学校が連携し、年齢層に合わせた効果的な啓発活動を推進してまいります。

肥料価格高騰対策事業について

問 本市の離農対策について市長所見を伺います。

市長 一般の肥料価格高騰対策事業により、多くの農業者が支援を受けられるよう県及び関係機関と連携し、対応してまいります。また、農業経営基盤の強化を図るために、

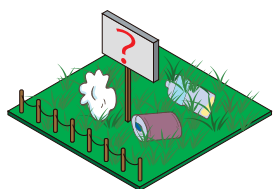
農地の集積・集約化を図ることにより、経営規模の拡大や有機農業などによる高付加価値化を進めることにより、「儲かる農業」の実現を目指してまいりますと考えております。

所有者不明土地の解消に向けた改正法について

問 所有者不明土地の解消に向けた取組について所見を伺います。

市長 所有者不明の土地

は、管理がされずに放置され不法投棄や樹木の伐採ができず、隣接地への悪影響を及ぼす等、景観の悪化などを招く原因となっており、今、国から新たな制度の創設やルールの見直しが行われ、市民生活の向上にも密接に繋がることとありますので、法務局や関係機関と連携協力のもと、様々な手段を活用し、広報・周知を図ってまいります。



委員会活動レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

本委員会に付託された議案5件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第35号 令和4年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 行政改革推進経費472万5千円と戸籍・住民基本台帳事務経費533万6千円の備品購入費の内容を伺いたい。

答 行政改革推進経費では、市民課と税務課・収納課窓口にキャッシュレス決済機能付きのセミセルフレジを2台購入します。戸籍・住民基本台帳事務経費では、3出張所に統合端末を設置し、マイナンバーカードに関係した事務ができるようにします。

●総務委員会



●産業・建設委員会



市道0109号線
調査内容：道路改修工事及び街路灯LED化整備工事

本委員会に付託された議案7件及び「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める請願を審査しました。審査の結果、議案については全て原案のとおり可決され、請願は賛成多数で採択し、意見書を提案することに決定しました。

主な質疑

■議案第35号 令和4年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 新規就農者育成総合対策事業補助金1,125千円の内容を伺いたい。

答 農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、経営発展への支援、資金面の支援、サポート体制の充実等を行うものです。制度の内容としては、経営開始資金の支援であり、就農時49歳以下の新規就農者に対し、最長3年間補助金を交付するものです。

本委員会に付託された議案3件及び教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願並びに加齢性難聴者の補聴器購入に係わる負担軽減を求める請願を審査しました。審査の結果、議案については全て原案のとおり可決されましたが、請願は、いずれも、なお審査を要するため、閉会中の継続審査となりました。

主な質疑

■議案第35号 令和4年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム整備事業費の内容を伺いたい。

答 ひとり暮らしの方に対し、緊急通報装置を使った定期的な安否確認及び健康相談を開始するものです。現在利用している装置の通報先を消防本部から民間事業者のコールセンターに切り替え、24時間365日対応可能・看護師等の医療専門職の常駐・機器のレンタルや保守対応が可能などの条件を満たす民間事業者に業務を委託します。

●教育・福祉委員会



城西小児童クラブ
調査内容：民間事業者委託について

議会インターネット中継が始まります。

結城市議会では、令和4年第4回定例会から、インターネット中継を開始する予定です。議場に足を運んでいただかなくても、パソコンやスマートフォンなどから、どこでも本会議を見ることが出来ます。

また、インターネット中継を行った過去の本会議を、後日好きなときにご覧いただくことができます。



朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

ケーブルテレビで生中継をしています。

結城市議会では、議場で行われている議会の映像を、ケーブルテレビにて生中継をしています。

次回、令和4年第4回定例会の放送は、12月7日、8日、9日、12月20日の計5回を予定しています。

■放送内容 開会日（7日）

代表質問（8日）

一般質問（9日、12日）

閉会日（20日）

■放送開始時刻 午前10時



令和4年第4回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

12月	7日	本会議（開会）
	8日	代表質問
	9・12日	一般質問
13・14・15日		常任委員会
20日		本会議（閉会）

いずれの日程も午前10時から開始

※日程が変更になる場合もあります。

詳しいことは、議会事務局まで（0296-32-1111 内線 5921・5922）

編集後記

平和、いつまでも続いてほしいと願います。しかし、世界には未だ紛争が起こっている地域があるのも事実であり、現在のウクライナのように、他国からの侵攻により、戦争に巻き込まれることもあります。人ごとではないと日本人の多くが考えているのではないのでしょうか。戦争はやめてほしいと願っております。

第3回定例会では決算特別委員会がありました。執行部との平和な熱い戦いでありました。決算規模327億の使い道について、無駄がなかったか、どういう成果があったか、審議を進めました。議会だよりには載せきれませんでした。少しは議員の熱い思いを、市民の皆様届けられたかと思えます。

暑い暑い夏が過ぎ、秋が来て、もう寒い冬が目の前に来ています。お体を大切にお過ごしください。

（情報推進委員）



表紙によせて

表紙は、市内中学校で実施された「紬のふると体験授業」の様子です。

結城紬の歴史や伝統を学び、着心地を体験することで、子どもたちに結城紬の素晴らしさを知ってもらうことを目的とした事業で、毎年市内中学校2年生を対象に実施しております。